

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

15

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	各種がん検診					
予算科目	4 款 1 項 4 目					
予算事業名	がん検診事業費					
総合計画での位置づけ	健康管理・意識を高める					
担当課	健康福祉課	担当課長	國壽 和幸			
事業担当者	持松 可奈子	一次評価者	稲永 みき			
事業の性格	法定事務					
法令根拠等	健康増進法、がん対策基本法					
事業の対象	子宮頸がん検診;20歳以上女性、乳がん検診;30歳以上女性、その他がん検診40歳以上					
事業の目的	死亡原因1位であるがんの早期発見および早期治療をすすめ、住民の健康維持・増進を図る。					
実施期間	開始年度	昭和 38 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	国の定めるガイドラインに基づき、各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)を実施。全対象者へ申込書を送付し、健診後の健診結果の管理、精密検査受診勧奨を実施。					
目的達成の指標	各種がん検診精密検査受診率平均値					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目標	%	85	90	90	90
	実績	%	89.52	86.6		
指標設定の考え方	がん検診の目的はがんの早期発見・早期治療であり、精密検査受診を促す必要がある。					
事業遂行時懸案事項等	がん検診の精密検査受診を勧めるうえで、受診の必要性の理解を促すアプローチが必要である。					
事業実施時懸案事項対応等	がん検診精密検査未受診者への勧奨通知の際に、精密検査の必要性および検査内容の理解を促すための資料を同封した。					

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 2,162 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.24	0.58	0.58
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	1,749	4,280	4,263
事業費	直接事業費	13,588	14,817	14,000
	人件費	1,749	4,280	4,263
	合計	15,337	19,097	18,263
財源内訳	国庫支出金	224	22	22
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	15,113	19,075	18,241
合計	15,337	19,097	18,263	18,263

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	13,588	14,817	14,000	14,000	
実 績	13,076	11,615			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
各種がん検診受診率平均値	%			51	52
		51	51		
がん検診精密検査勧奨割合	%			100	100
		100	100		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,783 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.24	0.58	0.58
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,624	4,280	4,134
事業費	直接事業費	13,076	14,817	11,615
	人件費	1,624	4,280	4,134
	合計	14,700	19,097	15,749
財源内訳	国庫支出金	27	22	22
	県支出金		0	0
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源	14,673	19,075	15,727
合計	14,700	19,097	15,749	

実施備忘録

CHECK(評価)

自己評価 評価者 持松 可奈子

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

がんは死亡原因第1位であり、本事業は住民の健康管理を行ううえで必要な事業である。今後も国のガイドラインに沿った有効な実施方法を検討していく。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

がん検診はがんの早期発見、早期治療を目的としており、より多くの住民が受診出来るよう周知内容の充実を図る。
精密検査受診により、がんの早期発見および早期治療に結びつくため、精密検査の受診率向上が重要である。
平成28年度に比べ平成29年度は精密検査受診率が低下しており、個別アプローチを重点的に行う必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	稲永 みき
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？	4	A
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

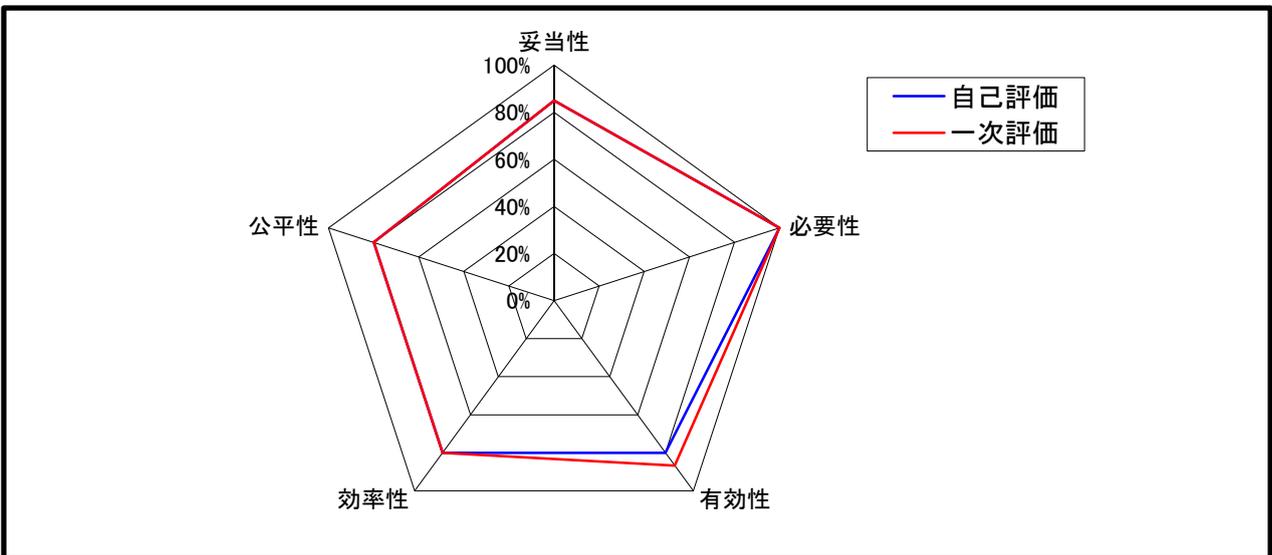


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

がんの早期発見、早期治療を行い死亡率を低下させるためには、がん検診の受診率の向上と要精密者の受診が重要となる。精密未受診の対策に関しては、未受診理由の把握による個別アプローチなど、細やかな対応を進めていく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	國崎 和幸
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

がんは、早期発見・早期治療を行えば、死亡率は低下されている為、これまで通り事業の継続を行う。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--